

# 平成 28 年度事業報告

(一社)でんき宇奈月プロジェクト

## 1. 事業

### (1) 小水力発電事業

#### ①宇奈月公民館裏

宇奈月谷小水力発電所（でんきウォー太郎 1 号）の継続稼働を安定して実施する管理運営体制を更に整えた。

#### ②宇奈月公園（たらい型水車）

配置図の作成を行ったが、公園での設置までには、至らなかった。

#### ③音沢地区発電

対象となる箇所流量調査の結果から流量を特定した。また、音沢地区住民に対して生活スタイルとエネルギー消費量についてのアンケートを実施した。

#### ④弥太蔵 [やたぞう] 構想の調査

弥太蔵発電所の跡地での小水力発電所の新規開発についての情報収集を行った。

### (2) EMU 運行事業

#### ①運行の実施及び管理

運行に関わる業務（運行計画・管理、運転手対応等）を実施した。

運行期間：平成 28 年 4 月 1 日～11 月 23 日

運行日数：237 日間

乗車人数：20,208 人（表 1 に月別・コース別の結果を記載）

また、EMU の充電設備について、充電時間の短縮を図るため、これまで 100V 充電だったものを 200V 充電ができるように、EMU 及び充電装置の改造と電源設備を整備した。

表 1. 平成 28 年度 EMU 運行結果

	合計			周回			ダム・とちの湯		
	乗車人数 (名)	運行時間 (時間)	時間当り 乗車人数 (時間/名)	乗車人数 (名)	運行時間 (時間)	時間当り 乗車人数 (時間/名)	乗車人数 (名)	運行時間 (時間)	時間当り 乗車人数 (時間/名)
4月	2,365	215.00	11.0	1,603	136.0	11.8	762	79.00	9.6
5月	3,305	240.00	13.8	2,757	165.0	16.7	548	75.00	7.3
6月	2,477	221.00	11.2	2,089	146.0	14.3	388	75.00	5.2
7月	3,010	280.25	10.7	2,469	164.0	15.1	541	116.25	4.7
8月	2,942	233.25	12.6	2,109	117.0	18.0	833	116.25	7.2
9月	2,293	239.50	9.6	1,718	127.0	13.5	575	112.50	5.1
10月	2562	252.25	10.2	1,818	136.0	13.4	744	116.25	6.4
11月	1254	252.25	10.2	939	87.0	10.8	315	53	6.0
計	20,208	1,933.50	10.5	15,502	1,078	14.4	4,706	742.75	6.3

②観光客誘致に関わるイベント等の実施

宇奈月温泉街での既存のイベント等とのジョイントを実施した。

- ・平成 28 年 4 月 10 日(日)

「SPA マラソン in うなづき 2017」の伴走車として EMU を運行した。

- ・平成 28 年 4 月 20 日(水)

「EMU3 台愛称命名式」を黒部市立下立保育所及び黒部峡谷鉄道の協力を得て、黒部峡谷鉄道宇奈月駅前広場で実施した。

- ・平成 28 年 9 月 17 日(土)～19 日(祝・月)

「湯の街ふれあい音楽祭 モーツァルト@宇奈月」の期間中、イベントのラッピングを施した車体で運行した。

上記以外に、平成 28 年 5 月 15 日(土)、G7 富山環境大臣会合に合わせて県庁前公園(富山市内幸町)で開催された「アースデイとやま 2016～アースデイ・フェスティバル」に出展し、EMU 試乗会(145 名試乗)を行い、宇奈月温泉での運行を PR した。

また、第 8 回 E S T 交通環境大賞において、「温泉街を走る低速バスはすでに地元では定着しており、規模は小さいが地域に根ざした取組として着実に推進している」点が評価され奨励賞を受賞した。

(3) スローモビリティ事業

① EMU を活用した地域活性化の提案

県内の有望地区に対しての事業提案は特段の進捗はなかった。

## ②歩行者空間にぎわい創出

毎日2コース確実に EMU の運行を定着させることで、スローモビリティ空間を形成し、宇奈月温泉街のにぎわい創出に寄与した。

また、新潟大学都市計画研究室から宇奈月らしい観光を目指した観光プランの提案報告を受けた。

## (4) 温泉熱利用事業

活動実績なし。

## (5) 山と温泉のレジャーと健康づくり事業

### ①一般社団法人黒部・宇奈月温泉観光局との連携

錦秋のうなづき湖「ボートクルーズ」の一部期間(平成28年11月7日～23日)の午後の部を、EMUを利用して集合場所へ行けるように、ボートクルーズの時間をEMUの運行時間に合わせた。しかし、利用者は、極僅かであった。

### ②一般社団法人立山黒部ジオパーク協会との連携

連携を模索したが、完成までには及ばなかった。

## (6) ECO うなづき人育成事業

毎月発行している「かわら版」を利用し、当法人の活動報告と地球温暖化に関する情報を提供した。

持続可能なまちづくりの推進に向けて、再生可能エネルギーの活用による地域での新しいビジネス創出のための人材育成事業として開催されている「まちエネ大学」(5回連続講座)を北陸地区の開催場所として黒部市開催として誘致した。県内外からの参加があり、人材育成や多彩な事業プランの提示があった。

## (7) バイオマス利用調査事業

水分を多く含む等の要因から産業廃棄物として処分されている河川やダム湖内にある流木をバイオマスエネルギーとして活用するための調査研究として、宇奈月ダムで発生した流木を用いて「流木の乾燥・燃料化実験」を実施した。

屋内で乾燥すれば3ヶ月程度で薪としての適性含水率まで下がることが明らかになった。また、薪としての燃焼性能は、基本的に流木も従来の薪も変わらず、極端に腐食が進んだものは乾燥率が高く、発熱量が多くなることが明らかとなった。

## 2. 会員

正会員	個人	40名
	法人・団体	17社 36口
賛助会員	法人・団体	2社

(平成29年3月31日現在)

## 3. 視察・講演

(1) 視察 合計 18件 254名

① 県内から 6件 168名

	日付	団体名	人数(名)
1	平成28年6月16日	黒部市企画政策課・富山大学	12
2	平成28年7月15日	高岡工芸高校電気科(教諭)	4
3	平成28年7月24日	富山国際大学(中国 学生・先生/国際大)	26
4	平成28年9月9日	南砺市市民協働部エコビレッジ推進課	14
5	平成28年11月29日	北日本新聞ジオツアー	49
6	平成28年12月1、2日	黒部川地域地下水利用対策協議会	63
計			168

注：事前に申し込みがあったもののみ記載

② 県外・海外から 12件 86名

	日付	団体名	人数(名)
1	平成28年5月17日	クウェート国営テレビ委託会社	1
2	平成28年6月9日	(株)デンソー&(株)日本総合研究所	4
3	平成28年6月13日	小田原市議	2
4	平成28年7月14日	地方自治学習会(中部地区の市議)	10
5	平成28年7月15日	登別地熱利用検討会 北陸視察団(北海道)	21
6	平成28年7月22日	東電設計株式会社(東京)	4
7	平成28年8月12日	個人(埼玉)	3
8	平成28年10月25日	大分県豊後高田市議会 産業建設委員会	6
9	平成28年11月21日	株式会社日本総合研究所	8
10	平成28年11月22日	日本鉱業協会 資源部会 地熱委員会	13
11	平成28年12月7日	岩手県北上市都市計画課	4
12	平成29年2月22日	ケニア政府	10
計			86

注：事前に申し込みがあったもののみ記載

## (2) 講演

### ① 県内

	日付	団体名	人数(名)
1	平成 28 年 9 月 16 日	資源エネルギー庁「再エネコンシェルジュ事業」出張相談会	20
2	平成 28 年 9 月 27 日	富山県高等学校教育研究会発表大会 工業部会	50
			70

### ② 県外

	日付	団体名	人数(名)
1	平成 28 年 6 月 9 日	栃木県農村地域再生可能エネルギー利活用推進協議会	30
2	平成 28 年 10 月 27 日	中小水力発電セミナー基調講演 主催：北海道	55
3	平成 29 年 2 月 13 日	第 10 回 EST 普及推進フォーラム	110
			195

## 4. 会議

### (1) 総会

社員総会 平成 28 年 6 月 22 日(水)

### (2) 理事会

第 1 回 平成 28 年 4 月 22 日(水)

第 2 回 平成 28 年 5 月 25 日(水)

第 3 回 平成 28 年 6 月 17 日(金)

第 4 回 平成 29 年 2 月 28 日(火)

第 5 回 平成 29 年 3 月 22 日(水)

### (3) 運営委員会

第 30 回 平成 28 年 4 月 22 日(水)

第 32 回 平成 28 年 6 月 17 日(金)

第 34 回 平成 28 年 9 月 2 日(金)

第 36 回 平成 28 年 12 月 7 日(水)

第 38 回 平成 29 年 2 月 28 日(火)

第 31 回 平成 28 年 5 月 25 日(水)

第 33 回 平成 28 年 8 月 5 日(金)

第 35 回 平成 28 年 10 月 24 日(月)

第 37 回 平成 29 年 1 月 27 日(金)

第 39 回 平成 29 年 3 月 22 日(水)